



にこにこ通信第179号

2010/2/20

〒933-0804 高岡市問屋町 40 (有) 沖商店

沖 昌弘

TEL 0766-25-2525(にこにこ)

E-mail

FAX 0766-26-5500(ふるへごー)

oki2525@oki-shouten.com

謹啓 毎度格別のご最頁に預り厚く
お礼申し上げます。

本通信は、皆様のご意見を頂いて私
の人生修行の糧といたしたく、ひと月
に一度お届けしています。どうぞ、忌
憚の無いご意見をお寄せくださいませ
ようお願い申し上げます。 謹白。

一 感動・オリンピック

感動について。(これは、チャンネル
も題名も分りませんが、2010/01/29 深
夜のテレビドラマの中の台詞で、心
に留まったものがありましたので書き
留めて置いたものです。)

「人から求められているもの(人が求
めているもの)」

「物資のなかった昔はさておき、今日
の溢れんばかりに物の有り余る社会の
中で、ものを売るといふことは至難の
業である。」

「ものを売るのでなく、感動を売る
のだ。人を感動させよう。その為には、
血のにじむような努力をしなければな
らない」

「人は出来たものに感動するのではな
い。それが如何に作られたか、出来た
ものとそのプロセスによって感動する
のである」

「例えば、両手・両足の無い人が口
に筆をくわえてかいた素晴らしい書画、

目の見えない人がー、耳の聞こ
えない人がー、心身に障害のあ
る人がその障害を乗り越えて、それこ
そ血のにじむような努力をして作った
ものに、人は感動するのである。また、
幼少な者、高齢者にも拘わらず、努力
に裏打ちされた鍛錬の末出来上った、
物・技・情に人は感動するのである」

「普通の人々が少しぐらい努力して出し
たくらいの結果には、多少は優れてい
ると雖も、人は感動しないのである」。

12日にカナダのバンクーバーで開
幕した冬季オリンピック、各種目で各
国の選手が活躍しています。栄冠を手
に入れる者、惜敗に泣く者、悲喜こも
ごもの中に感動する場面が多々ありま
す。これはオリンピックだけでなくス
ポーツ界では度々見られる現象です。

高校野球やサッカーなども多くの感動
を与えてくれます。彼らは各々、彼等
なりの肉体・精神の限界まで努力し、
それを鍛え上げて競技に臨んでいるか
らです。自国(日本)のメダル獲得数
だけに興味を示すのではなく、彼らの
努力の程を味わいましょう。

また、このオリンピック終了後、直
ぐパラリンピックが行われますが、そ
こでは、皆さんに更なる感動を与えて
くれることでしょう。

「富山方言番付」
西の前頭「たんたんふる」
意味「身をよじり、足を踏み鳴らして
訴え主張する様」。

「じだんだ」踏んで口惜しが
子供が駄々をこねてものをせがむ様。
由来「高岡市は加賀藩二代目・前田利
長公が今から400年前開いた町で、
当時、河内の南部地方から7人の鑄物
師を招き優遇し、鑄物を町の代表的産
業とした。鑄物造りには鉄を溶かす為
に強い風を送る道具「たたら」が不可
欠で、この「たたらを踏む」から来て
いる。「たんたんふる」とも言う。身
をよじる「体を左右に振るので」「たん
たんふる」になったのか。

「おわ雇てくれ」言うて「たんたんふ
つて」たのんがいぜ「私を雇てく
ださい」と言つて「たんたんふつて」
頼んでくるのですよ。

あいつ、これ知つたら「たんたんふ
んで」口惜しがろのお「口惜しがるだ
ろうな」。

「また、こんなあまいもん、こどもに
やる」「お菓子屋の前で「たんたんふ
つて」暴るもんやさかい「暴れるもの
だから」。

ホームページを開設しました。

www.oki-shouten.com